

海津市の飼養鳥で

高病原性鳥インフルエンザ疑い事例発生

- 【概要】 飼養場所：岐阜県海津市
検体：11/23回収 タカ科（衰弱飼養鳥）
簡易検査：11/30陽性
遺伝子検査：H5亜型（病原性検査中）

※当該飼養施設の周辺10km圏内は野鳥監視重点区域に指定され、野鳥の監視が強化されます。

家きん農場でのHPAI発生リスクが高まっています
防疫対策の再確認と徹底をお願いします

野生動物・野鳥を近寄らせない

- 農場内・周辺の水場（ため池等）の水抜き
- 死亡家きんの保管場所と堆肥舎にも防鳥ネット
- 家きん舎及び防鳥ネットの日常的な点検と修繕

鶏舎内にウイルスを侵入させない

（鶏舎外はウイルス汚染エリアと考えましょう）

- 家きん舎内用の長靴の履き替えと消毒
※踏込消毒ではウイルスの完全な除去はできません
- 手指消毒・手袋の交換

毎月の自主点検（7項目）とその報告をお願いします
飼養家きんに異状があれば直ちに中央家畜保健衛生所へ連絡を！

早期発見・早期通報の徹底をお願いします

通報先は、岐阜県中央家畜保健衛生所

電話：058-201-0530 時間外・夜間・休日：090-7024-5269